

まちづくりや暮らしに関する制度、市が行う事業の執行状況や将来の方針について、議員が質問を通して市の見解を求め、主張・提言・指摘を行います。

12月定例会では、14人の議員が一般質問（個人質問）をしました。質問時間は、答弁の時間を含めて1人40分です。

感染症対策

演壇・質問席のアルコール消毒、演壇にアクリル板を設置、市の説明員の出席調整等を行っています。



三田市議会会議録

検索



三田市議会YouTubeチャンネル

検索



※本会議の録画映像を公開しています。

盟政会

白井 和弥 議員



新政みらい

中田 哲 議員



環境

山田ダムの今後の活用方針は

議員 発電機の設置場所等、周辺環境の事情により小水力発電は困難であるという調査結果が過去に出たが、発電機器は年々性能が向上しており、SDGsや環境への配慮等の視点からも評価する必要がある。山田ダムの今後の活用方針について、市の考えを伺う。

多面的な活用ができるよう取り組んでいく

市 利水ダムとして適切な管理に努めるとともに、SDGsや地球温暖化防止の観点から、現在策定中の「さんだゼロカーボンシティ推進計画」において、未利用エネルギーの利活用についても検討し、多面的な活用ができるよう取り組む。(濱田副市長)

他の質問 ● 街路樹の管理について

● 学校給食時の黙食について 他1件

産業

円安を背景に、積極的な企業誘致を

議員 製造拠点の海外移転による国内産業空洞化と技術流出が問題視されてきたが、円安基調と海外リスクの回避を目的とした企業・生産拠点の国内回帰が予想される。この流れを捉え、市内への企業誘致を積極的に行うべきであると考えがどうか。

中長期の経済情勢を注視し、企業誘致を進める

市 優れた交通アクセス性と自然豊かな住環境、豊富な労働力等を生かし、企業誘致と雇用創出を図るために、新たな産業拠点整備に向けた取組を加速化させ、企業や大学と連携する研究機関等の誘致を進める。(森市長)

他の質問 ● 睡眠の時間と質の確保による健康増進について 他1件

市民の会

檜田 充 議員



教育

不登校児童・生徒急増の原因と対応は

議員 市の令和3年度不登校児童・生徒数は、小学校で60人、中学校で145人と、令和2年度から大幅に増加しているが、原因と対応について伺う。

状況を把握し、一人一人に応じた支援を実施

市 不登校の主な要因は、本人の「無気力、不安」が最も多く、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による学校生活等における様々な制限も少なからず関係していると考え。教員が児童生徒の小さな変化を見逃すことなく、家庭訪問や教育相談を通じて状況を把握し、校内ケース会議で一人ひとりに応じた支援を実施している。(鹿嶽教育長)

他の質問 ● 市民への行政サービス向上に向けた人材確保について 他1件

市民の会

肥後 淳三 議員



地域活動

デジタル化支援で地域コミュニティの促進を

議員 自治会等では、SNSのアプリを活用した回覧やポイント付与会員カード等の検討が始まっている。市内全域で進めることで、会員の加入促進や地域活動の活性化につながると考えるが、市の支援策を伺う。

地域主体のデジタル化の取組を側面から支援

市 近年、自治会加入率の低下等で地域活動が減退する傾向にある中、デジタル技術の活用は、地域活動を活性化するための有効な手段の一つになると考える。市としては、住民ニーズを踏まえた地域の主体的なデジタル化の取組を側面から支援していく。(印藤地域共創部参事)

他の質問 ● 住宅街道路での車両の速度規制のあり方について 他2件

日本共産党三田市議団

長尾 明憲 議員



市民病院

病院賃金未払い問題の謝罪と公表をすべきでは

議員 市民病院は市民の税金で運営されており、そこで働く職員に対して適切な賃金が支払われていなかったことは、市民の信頼を損なう非常に重大な問題である。記者会見で、責任ある立場の市長や病院長が謝罪と公表をすべきでは。

全ての作業が完了した時点で議会に報告する

市 調査と支払い作業は現在も継続中であり、手作業での確認のため作業終了までには数か月を要する。労働基準監督署の指導も踏まえ、勤務実態の評価も含めて全ての作業が完了した時点で、改めて全容を議会に報告する。

(米田医療政策監)

